

第4回本郷新記念札幌彫刻賞受賞作品

藤原千也《太陽のふね》完成記念イベント

2024年

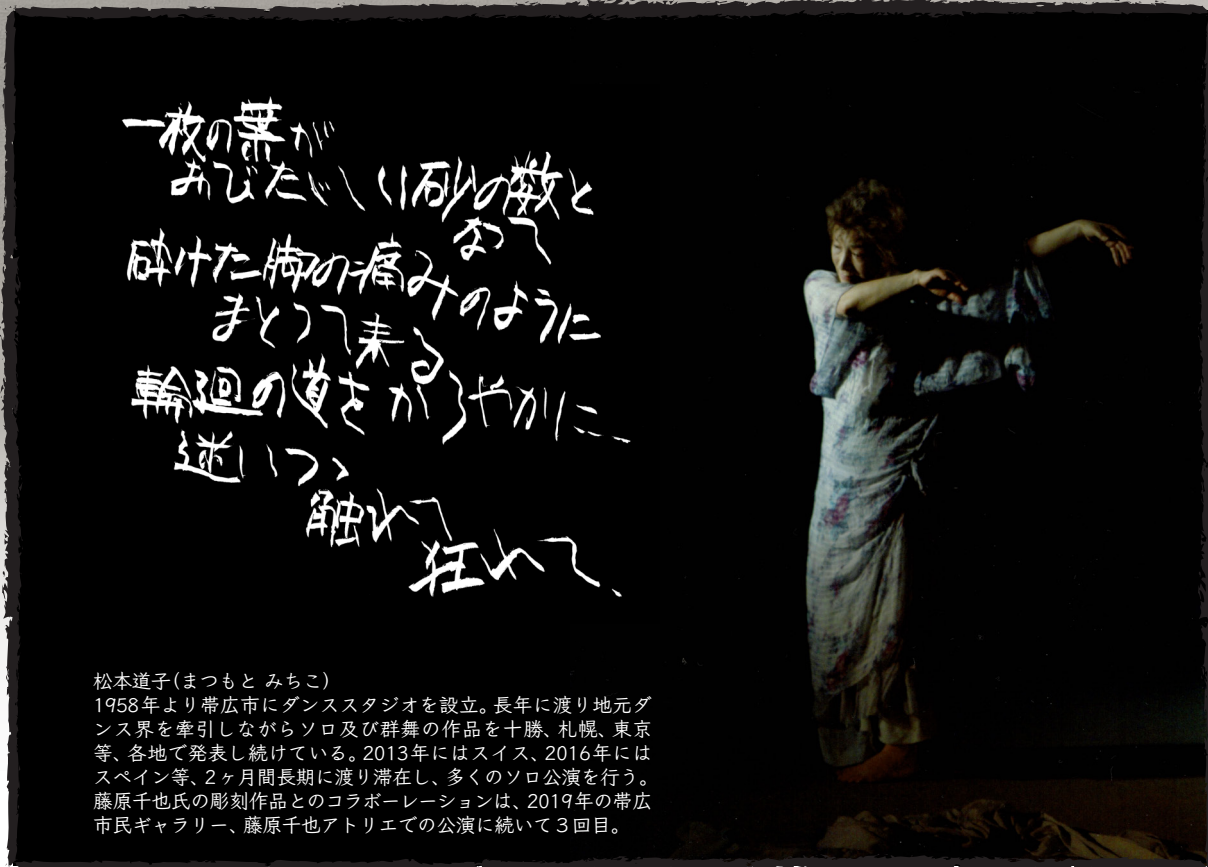
7月14日(日)14:00~15:00

会場：札幌芸術の森美術館 中庭

観覧無料

その光の中え

第一部 松本道子ダンスパフォーマンス



一枚の葉が
みじたいい砂の数と
な
砕けた梅の痛みのように
まどろみ
輪廻の道をかすやかに
迷いつつ
触れ狂へて

松本道子(まつもと みちこ)
1958年より帯広市にダンススタジオを設立。長年に渡り地元ダンス界を牽引しながらソロ及び群舞の作品を十勝、札幌、東京等、各地で発表し続けている。2013年にはスイス、2016年にはスペイン等、2ヶ月間長期に渡り滞在し、多くのソロ公演を行う。藤原千也氏の彫刻作品とのコラボレーションは、2019年の帯広市民ギャラリー、藤原千也アトリエでの公演に続いて3回目。

第二部 藤原千也トーク



第4回本郷新記念札幌彫刻賞を受賞した藤原千也が、受賞作品のコンセプトやこれまでの制作についてなどについて語ります。[聞き手: 吉崎元章(本郷新記念札幌彫刻美術館館長)]

藤原千也(ふじわら かずや)
1978年、札幌市生まれ。中札内村在住。2002年、大阪芸術大学美術学部立体造形学科卒業。和歌山県高野町森林組合に所属(2004年まで)。2013年、JRタワーアートプラネットグランプリ展(JRタワープラニスホール/札幌)、「道東アートファイル2013 in the LIGHT / in the SHADOW」(北海道立帯広美術館)。2014年、「防風林アートプロジェクト2013-14」(帯広)。2018年、北海道教育大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修空間造形研究室修了。2020年、第23回岡本太郎現代芸術賞展特別賞受賞(川崎市岡本太郎美術館/神奈川)。十勝文化団体協議会文化奨励賞受賞。2021年、札幌美術展 アフターダーク(札幌芸術の森美術館)。2022年、道銀芸術文化奨励賞受賞。

「会場へのアクセス」
■地下鉄・バスをご利用の場合
地下鉄南北線「真駒内」駅のバス2番のりばから中央バス乗車、「芸術の森入口」下車(所要時間約15分、約15分間隔で運行)。
※2番のりば発のバスはすべて「芸術の森入口」に停まります。
■お車をご利用の場合
札幌市中心部から国道453号線を支笏湖方面に南下(約30分)。
※駐車場(561台収容)は1車両1回につき普通車500円。

主催：本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

協力：札幌芸術の森美術館

問い合わせ先：本郷新記念札幌彫刻美術館 電話011-642-5709

予告

第4回本郷新記念札幌彫刻賞受賞記念 藤原千也展

2024年10月5日(土)▶2025年1月26日(日) 本郷新記念札幌彫刻美術館